

英

～ はなぶさ ～



京都府立東宇治高等学校
第2学年 学年通信
第 1 号
令和4年4月8日

第2学年部長 6組 川越 俊輝 (数学)

高校2年生のスタートです。

充実した1年を過ごすにはこの時期に準備しておくべきことがいくつかあり、ここでは4月のうちに取り組みたい2つを挙げておきます。

①昨年の1年間を振り返り自分の至らぬところ、未熟な点を手帳に書き留めること
高校2年生のうちにやりたいこと、やらなければならないことを具体的に示し、卒業後のビジョンを再確認してみてください。現在、ゴールまでの道のりのどこにいるのかを確かめる機会を作りましょう。また、この計画を12ヶ月のうちどの時期に着手すべきかについて整理しておくことも大切です。

②自己肯定日記を作成すること

その日の嬉しかったこと、心安らいたことを記録し、自身と身の回りに起こる幸せを確実に受け止められる習慣をつけておきましょう。毎日の生活の中で起こる些細なことから、今後の核となることまで、さまざまな良きプラスを記録してみましょう。1年生も入学し、いよいよ先輩として様々な役割を果たすことが求められます。ぜひ、目標を持った充実した1年にしましょう。

当面の行事予定

- 8(金) 始業式・大掃除・入学式
- 11(月) 課題テスト・授業
- 12(火) 学習室オリエンテーション
- 14(木) 部活動体験①
- 15(金) 部活動体験②
- 4/18～5/2 面談週間



転出されました 東谷 晋 先生より

4月になりましたね。良いスタートが切れることを心から願っております。
新型コロナウイルスにより、ここ数年は行事が思い通りに実施できなかつたり、3月末にはニュースで「千島海溝・日本海溝」、「日向灘」、「南西諸島」での巨大地震に関する情報が内閣府より発表になったり、ウクライナではロシアとの戦争状態が報道されたり、何かと不安になる事象が伝えられています。そこで、私からひとこと。

日々鍛錬し、いつ来るともわからぬ機会に備えよ

以上

1組 川本 容子(国語)

いよいよ2年生としての生活がスタートします。それぞれ目標や夢を持っていることと思います。特に目標はないという人も、充実した生活を送りたいという気持ちは持っていることでしょう。与えられたものより、自ら動いて得たものの方が大きな価値があるはずです。喜びは、汗を流した者にしか得られません。それぞれが満足できる高校生活を送ってくれることを願っています。

2組 笹田 晴嗣（数学）

高校生活も2年目に入ります。後輩も入学し、みなさんは学校行事や部活動で学校の中心となる学年を過ごします。また、2年生は自分の力を蓄える時期でもあります。目先の点数やテストの結果に一喜一憂することなく、すべての機会で自分自身を磨き「学力」「体力」そして「人間力」を培ってほしいです。期待しています。

3組 蔵田 遥（地歴公民）

春は、新しいことを始めるのに一番良い季節だな、と思います。
こんな出だしで文章を書くなら、私も何か始めなくては！と思い、ずっと避けてきたプリントや書類の整理に、取りかかりました。昨年度の学級日誌を読み返しました。高校生になったばかりのキラキラしたみなさんの姿が思い出されました。この一年で、一番成長したことは何ですか？
高校生になるときに、思い描いていた2年生になれていますか？
春のさわやかな風が、私たちの背中を少し押してくれると信じて、今年も頑張っていきましょう。

4組 佐々木 直美（保健体育）

桜の花がとってもキレイです。入学から1年。どんな1年でしたか？
感想を尋ねると、ある生徒が「やるべき事とやらなくていい事を分けて、うまくサボれるようになった」と話した事があります。なるほど・・・要領よくできるようになったのかなと感じた反面、「やるべき事」と「やらなくていい事」の判断は正しくできているのでしょうか？ と思いました。
「嫌いだからとか面倒だから」といった事が判断基準になっていませんか。
2年生になってリセットできた今、ちょっと見直して、心を整えてみませんか。
今年度もよろしく願います。

5組 小野 輝弥（英語）

初めまして！今年度から東宇治高校に赴任し2年5組を担当することになりました、小野輝弥です。皆さんは2年生という学年をどういったものにしていきたいと思いませんか？部活を頑張る、勉強を頑張る、進路について考える、様々だと思います。私はそんな皆さんを全力でサポートしたいと思います。一緒に2年生をかけがえのないものにしていきましょう！

7組 朱 久美子（英語）

「生き残るのは、最も強い種でも、最も賢い種でもなく、環境の変化に対応できる種だ」と進化論で有名なチャールズ・ダーウィンは言っています。新学年、2年生。新しい教室に足を踏み入れ、皆さんはどんなことを感じていますか。「新しいクラスになじめるかな」「新しい担任・教科担当の先生はどんなかな」色々な変化に対する不安もきっとあるでしょう。でも大丈夫、それはきっとさらなる進化に向けて皆さんが「変化」しようとしている証拠。1年の時にはできなかったこと、1年の時にできたからさらにパワーアップさせていきたいこと。ちょっと1年の時には見られなかった皆さん一人ひとりの表情を、楽しみにしています。